

大腸CT

* 下剤を服用しますので9:00~9:30までに1階中央受付へお越し下さい。

検査目的 方法

- 内視鏡を用いることなく、CTにて撮影した画像をコンピューターにて処理し、大腸の「形状」及び「内腔（内部の状況）」を観察する検査です。組織検査（生検）やポリープの治療はできません。
- 放射線被ばくが伴いますが、検査を行うことによる利益（病気の有無、良悪の鑑別等）の方が多いです。

注意事項

- 当日は1階自動再来機で診察券にて受付をされた上で、1階中央受付へお越し下さい。
初診の場合は初診受付までお越し下さい。
- 当日は1リットル程度の水もしくはお茶を持参してお越し下さい。
- 検査前後で日常生活や仕事に制限はありませんが、下剤服用によりお腹がゆるくなります。
- お腹の不快感や軽い痛みが続くようであれば、しばらく休んでからご帰宅して頂きます。
- 放射線被爆があるため、妊娠中の方あるいは妊娠の可能性のある方は検査を受けることはできません。
- 糖尿病の服薬・インスリンの注射をされている方は当日1回分を中止して下さい。
加えて、ビグアナイド系糖尿病治療薬（メドット錠・メルビン錠・グリコラン錠・ジベトス錠・ネルビス錠・メトグルコ錠等）を内服されている方は検査の前後48時間はその薬を中止して下さい。
- 検査所要時間は10~15分です。造影剤を使用される場合は約20分です。

その他

- 造影検査の場合、下記の書類が必要です。（次ページ参照）
説明・同意書<ヨード造影剤>
ヨード造影剤使用に関する問診票

※予約変更・キャンセルの場合は紹介元医療機関へご連絡ください。

※当日予約時間に遅れますと検査が出来なくなることがあります。

遅れる場合や、キャンセルの場合は下記に必ずご連絡下さい。

連絡先 : 03-5791-6135 (医療連携室直通)